

町民大学(全5回)受講者募集!!



町民の皆さまに、多様な学びを提供し、生涯学習を推進できるよう今年も講座を企画しました。町民大学と一緒に学んでみませんか?各回、開催日3日前までに生涯学習係までお申し込みください。1回限りの応募も歓迎です!詳細や変更については町広報や町公式サイトにてお知らせします。皆さまのご参加をお待ちしています。

	日時・場所	演題	講師
1	6月22日(土) 10:00~11:30 展示ホール	“新NISA”で資産形成! 入門から実践までの道のり ~NISA制度の仕組みと あなたに合ったNISA口座の使い方~	野村証券(株)町田支店 ウェルスパートナー課 課長 服部 浩三 さん
2	9月28日(土) 10:00~11:30 展示ホール	古代・松田の瓦づくりについて ~からさわ瓦窯と千代廃寺~	かながわ考古学財団 調査研究部 主任主事 高橋 香 さん
3	10月5日(日) 10:00~11:30 展示ホール	書いて、『心』を整えよう ~写経を体験~ *ペンてる筆 持参	福昌院 住職 平賀 康雄 さん
4	11月9日(土) 10:00~11:30 展示ホール	(仮) 源氏物語の世界	絵本講師 上甲 知子 さん
5	12月7日(土) 10:00~11:30 展示ホール	【兼 人権教育研修会】 (仮) 神奈川のインクルーシブな考え方	神奈川県教育委員会教育局 インクルーシブ教育推進課

生涯学習だより

☎ 教育課 生涯学習係
☎ (83)7021

松田 文化財探訪

松田の災害史 その1

今年度の連載のねらい

昨年度は「松田の関東大震災」と題して、およそ100年前に起こった巨大災害に松田の人びとがいかに立ち向かったのか、その軌跡を迫りかけてきました。今年度はもう少しテーマを広げて「松田の災害史」と題して、さまざまな災害と人びとの格闘の歴史を明らかにしたいと思います。

今年度は新年早々に能登半島地震が起こり、家屋の倒壊や津波の被害など、目を覆いたくなるような惨状が連日報道されました。かつての人びとがそうだったように、私たちが決して災害とは無関係でいられないのです。先人の足跡をたどり、その格闘の歴史を明らかにすることは、時には現代人にとっての「希望」ともなりうるものではないでしょうか。

本連載では、元禄・宝永の地震、宝永の富士山噴火、河

文化財保護委員 桐生 海正

川氾濫、幕末の地震、関東大震災など、諸災害の歴史に迫ります。本来であれば、有史以来の災害史を検討するべきですが、地域の実情を詳しく知ることのできる史料はほとんどが江戸時代以降のもので、江戸時代の半ばころから検討を始めてみたいと思います。

今年度も町民の皆さまから、町内の災害史に関する情報を広く募集いたします。生涯学習係まで、電話でお寄せください。可能な限り調査させていただきます。



町内からのぞむ富士山
時に私たちに牙をむく
(筆者撮影)